

はじめに

さつぼろ まいとしあき とよひらがわ
札幌には毎年秋にサケがのぼる豊平川をはじめ
そうせいかわ しんかわ だいしょうやく かわ
創成川、新川など大小約600もの川があります。

これらの川には魚や水生昆虫など多くの生
き物がすんでおり、特に川底にすむ生き物は、
かこ げんざい なが あいだ すいしつじょうきょう はんえい
過去から現在までの長い間の水質状況を反映
しています。

そのため、川にどのような生き物がすんでいるか
をしら かわ かんきょう
を調べることで、その川の環境やきれいさについて
し
知ることができます。

じぶん ちいき かわ した かん すいせい
自分たちの地域の川に親しみを感じながら、水生
せいぶつ みずかんきょう むす かんが
生物と水環境との結びつきを考えてみましょう。

さつぼろ し がっこう ちいき ちょうない かい きがる
札幌市では、学校や地域の町内会などが気軽に
すいせいせいぶつ かんさつかい おこな かんさつようぐ かしだ
水生生物の観察会を行えるように観察用具の貸出し
もおこな
も行っていきます。

このハンドブックは、川の調べ方や札幌の川
にすむ生き物についてわかりやすくかいせつ
しますので、かんさつかい はぼひろ かつよう
観察会などで幅広くご活用ください。